

どんなワークショップ?

令和6年度に市民の皆さんとともに策定した「知多半田駅前広場の基本構想」。その将来像をかたちにするため、今年度は設計を進めています。

今回は、その基本設計案を実際に“使ってみる”視点で検証・改善するためのワークショップを開催します。

はじめに設計案を確認しながら、利用者としてどのように広場を使うのかを具体的にイメージし、次に、より使いやすく快適な広場にするための改善アイデアを話し合います。

ふだん駅前を利用している方、これからのまちの拠点づくりに関心のある方など、どなたでも歓迎です。

“使う人”の視点で、設計と一緒にブラッシュアップしてみませんか?



これまでの知多半田エリアの主な動き



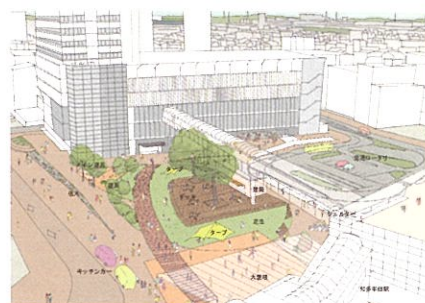
「みんなで描いた夢の未来図」を作成



知多半田駅前の実証実験



ココロリン(半田市創造・連携・実践センター)オープン



知多半田駅東ロータリーリニューアル基本構想の策定



おおまた公園の活用ワークショップ



おおまた公園の実証実験

当日のワークショップの流れ

19:00-
開会・趣旨説明

19:10-
基本設計案の説明

模型・資料あり

19:50-
グループワーク「どう使う?どう良くする?」

20:30-
発表・振り返り

-21:00
閉会(今後の案内・アンケート)

ファシリテーター

一般社団法人
地域力創造デザインセンター
高尾 忠志(たかお ただし)氏



前回の様子

ウォーカブルなまちをテーマに、実際にまち歩きしながら具体的なアイデアを出し合いました!



今後の予定

1月頃 オープンハウス アンケートや展示を通じて、地域の方々の意見を収集します

3月頃 報告会 これまでのワークショップの報告会を開催します

※進捗状況によって開催時期や内容が変更となる場合があります。

